

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社フィールズ

② 施設・事業所情報

名称：サクラフェリーチェ保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：大野優子	定員（利用人数）： 19名
所在地：〒245-0012 横浜市泉区中田北1-1-27	
TEL：045-800-3011	
ホームページ：https://www.sacrafelice.info	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2016年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社 Sacra Felice	
職員数	常勤職員： 8名 非常勤職員： 8名
専門職員	（専門職の名称） 名 栄養士：1名
	施設長：1名 調理士：1名
	保育士：11名 看護師：1名
施設・設備の概要	（居室数）乳児室 保育室 調理室
	（設備等）トイレ 沐浴室

③理念・基本方針

<保育理念>
「ありがとう」「いのち」「美しさ（感性）」「笑顔」「思いやり」
～言葉を大切に様々なふれあいや体験を通し、笑顔輝く豊かな心を育てます。～

<保育目標>
・自分の気持ちを表現出来るようになる。
・心も身体も健やかに過ごす。
・友だちを大切にすることを伝える。

<保育方針>
・感謝の心を育て、言葉でも表せるようにする。
・様々なふれあいや体験を通し、豊かな心を育てる。
・清潔・安全・食育に配慮し、伸び伸びと快適に過ごす。

④施設・事業所の特徴的な取組

保育所は市営地下鉄立場駅から徒歩5分の大通りから一本入った場所にあります。周囲は閑静な住宅地で園そのものも戸建ての建物で周囲にとけこんでいます。

園名、「サクラフェリーチェ」はイタリア語で『清らかな尊い幸せ』という意味です。子ども達が個性豊かに伸び伸びと健康に過ごせるよう、食育をはじめとする生活環境を整えることを基本とし、特に言葉の大切さ、情操教育の基礎作りに重点を置いています。

小さなお家でアットホームな雰囲気の中、「楽しく笑顔輝く園」を目指しています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和2年7月27日（契約日） ～ 令和3年3月30日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回（ 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

1)職員が全員で連携し合って保育をしています

開設間もない事業所ということもあり、職員が共通意識を持って子どもの支援にあたる
ことができるよう職員間のコミュニケーションの場を増やしています。園長は、職員会
議、クラス会議、給食会議などで園理念、目標などを折に触れて取り上げ話し合ったり、
保育の様子をこまめに見て回り職員が園の方針を理解しているかを確認したり指導やア
ドバイスを行っています。園が大切にしている理念、目標に向けて、全職員が同じ方向
で保育を行うことができるよう努めています。

2)子どもたちは元気いっぱい自己表現を行っています

制止するより遊びの幅を広げること、興味を広げる事を念頭に子どもたちの自主性や想
像力を育てる保育を行っています。そのためには、子ども達が機嫌よく園で過ごすた
めには体調管理などが必要と考えられることから、職員からは子どもたちの保護者の来る
時間帯によっておやつを遅くしたり、早めの食事を始めたり、散歩の時間を遅らせるな
どの案が出され実行されています。職員は子どもたちの言葉にならない言葉を感じ取っ
たり表情や仕草、反応で子どもの気持ちを汲み取り丁寧に応えています。子どもたちは
保育士に見守られ、元気いっぱい自己表現を行い甘えています。

◇改善を求められる点

1)ボランティア受け入れの基本方針と体制の検討

ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢は明示していませんが、学校の職場体験な
どを受け入れています。0歳児から2歳児までの小規模保育園という事もあり、子どもの
発達や各種感染症の恐れなどを考えて積極的な受け入れ活動を行っていませんが、希望
者に応じて検討しています。地域との連携や園の公開を考えて、園としての基本方針や
体制を職員と共に検討して、明確化することが期待されます。

2)中長期計画を策定して単年度計画との連動

園では理念・基本方針を明確にして関係者に示し、その周知状況を確認しています。又、
単年度の事業計画を策定して、具体的な保育の実践につなげています。しかし中長期計
画の策定がなく、理念・基本方針・目標の改善ステップが示されず、その評価ができて
いません。

現在の事業計画にある内容を中期的指標と短期改善施策に分けるなどして、中期的方向
性を示すことが必要です。中長期の計画を明確にして、職員と共有して取り組むことが
期待されます。中長期計画に基づく事業計画と事業報告書によりPDCAのサイクルが
展開されることが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

開園から5年目に入り、初めて第三者評価を受審致しました。
ほとんどの職員が評価を受ける事が初めてという事もあり、評価の意図や進め方を共有し、グループに分かれて自己評価シートに沿いながら、当園の保育や運営を改めて客観的に評価をし合いました。
職員全員が保育の理念や方針を理解はしていたが、その同じ目標に向かう為に個々の職種（運営、保育士、調理師、栄養士等）がどのように取り組んでいるのか等を共有することが出来た事や、自分達が行ってきた保育の在り方等に対して、保育の振り返りや、お互いを評価し合う良い機会となりました。
保護者アンケートでは、高い評価を頂き嬉しく励みとなっております。
他にも保育向上に繋がる貴重なご意見も頂き、職員一同、真摯に受け止め今後も保育の質の向上に努めて参ります。
課題となった事項に関しても、地域性や小規模保育に合ったやり方で検討し進めていこうと思います。
これからも子ども達にとって安心して過ごせる、そして保護者の皆様からも信頼される園づくりを、職員一同協力して取り組んでいきます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり